

廃棄物処理施設の維持管理の状況

施設名	高山市資源リサイクルセンター
施設の種類	焼却施設
年度	令和2年度

1. 処分した一般廃棄物の各月の種類及び数量

a.種類	可燃ごみ(産業廃棄物を一部含む)												
b.数量(t)	R2.4月	R2.5月	R2.6月	R2.7月	R2.8月	R2.9月	R2.10月	R2.11月	R2.12月	R3.1月	R3.2月	R3.3月	合計
1号炉	924.77	689.33	1,106.32	951.81	1,077.70	969.78	1,064.65	940.78	947.36	893.36	227.66	928.48	10,722.00
2号炉	943.89	731.71	1,062.07	985.32	825.14	1,089.36	431.04	1,079.77	912.84	728.72	925.52	907.77	10,623.15
合計	1,868.66	1,421.04	2,168.39	1,937.13	1,902.84	2,059.14	1,495.69	2,020.55	1,860.20	1,622.08	1,153.18	1,836.25	21,345.15

2. 燃焼状況(焼却を行った日における連続測定結果の日平均値を月平均にした数値)

a.燃焼室中の燃焼ガス温度(測定位置:燃焼室出口、管理基準値:800℃以上)													
温度(℃)	R2.4月	R2.5月	R2.6月	R2.7月	R2.8月	R2.9月	R2.10月	R2.11月	R2.12月	R3.1月	R3.2月	R3.3月	年平均
1号炉	919	898	916	904	888	883	909	895	894	897	862	891	896
2号炉	921	921	919	913	909	910	916	913	906	905	897	904	911
b.集じん器流入燃焼ガス温度(測定位置:第2次ガス冷却室出口、管理基準値:200℃以下)													
温度(℃)	R2.4月	R2.5月	R2.6月	R2.7月	R2.8月	R2.9月	R2.10月	R2.11月	R2.12月	R3.1月	R3.2月	R3.3月	年平均
1号炉	180	180	179	180	180	180	180	180	180	180	179	180	180
2号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
c.排ガス中の一酸化炭素濃度(測定位置:集じん器出口、管理基準値:100ppm以下)													
濃度(ppm)	R2.4月	R2.5月	R2.6月	R2.7月	R2.8月	R2.9月	R2.10月	R2.11月	R2.12月	R3.1月	R3.2月	R3.3月	年平均
1号炉	5	16	4	4	5	4	9	10	9	9	21	13	9
2号炉	12	14	8	7	7	3	7	7	14	8	9	7	9

3. ばいじんの除去を行った年月日

設備名称	R2.4月	R2.5月	R2.6月	R2.7月	R2.8月	R2.9月	R2.10月	R2.11月	R2.12月	R3.1月	R3.2月	R3.3月	備考
a.冷却設備	-	16	-	20	15	14	12	9	6	5	1	20	1号炉
(第1次ガス冷却室)	13	23	-	13	4、17	13	12	-	7	18、30	-	28	2号炉
b.排ガス処理設備	5	16	-	19	15	-	12	9	5	4	-	20	1号炉
(集じん器)	12	-	-	12	2、17	-	13	-	7	18、29	-	28	2号炉

4. ダイオキシン類の濃度

項目	測定日	結果報告日	測定位置	基準値	測定結果
排ガス(1回目)	令和2年7月30日	令和2年9月16日	集合煙突	1ng-TEQ/m ³ N	0.091ng-TEQ/m ³ N
焼却灰	令和2年7月30日	令和2年9月16日	灰コンベア	3ng-TEQ/g	0.24ng-TEQ/g
飛灰	令和2年7月30日	令和2年9月16日	飛灰貯留バンカ	(※)	3.1ng-TEQ/g
排ガス(2回目)	令和2年11月20日	令和3年1月21日	集合煙突	1ng-TEQ/m ³ N	0.028ng-TEQ/m ³ N

(※)飛灰(排ガスのろ過装置により集めた、ばいじん)は、薬剤で固めてから埋立てしているため、基準値は適用除外となっています。

5. ばい煙測定結果(測定位置:集合煙突)

項目	基準値	測定結果(1回目)	測定結果(2回目)
測定日		令和2年6月18日	令和2年12月1日
結果報告日		令和2年7月14日	令和2年12月14日
ばいじん濃度	0.08g/m ³ N以下	0.003g/m ³ N未満	0.003g/m ³ N未満
硫黄酸化物濃度	17.5以下(K値)	0.12	0.11
	(※)	15ppm	13ppm
窒素酸化物濃度	250ppm以下	120ppm	110ppm
塩化水素濃度	430ppm以下	72ppm	92ppm
全水銀	50μg/m ³ N以下	4.3μg/m ³ N	16μg/m ³ N

(※)1回目の測定日におけるK値17.5に相当する硫黄酸化物濃度は、2,200ppmです。
 (※)2回目の測定日におけるK値17.5に相当する硫黄酸化物濃度は、2,000ppmです。
 (※)測定値の有効数字2桁で表示しています(3桁目は切り捨て)。

廃棄物処理施設の維持管理の状況

施設名	高山市久々野クリーンセンター
施設の種類	焼却施設
年度	令和2年度

1. 処分した一般廃棄物の各月の種類及び数量

a.種類	可燃ごみ												
b.数量(t)	R2.4月	R2.5月	R2.6月	R2.7月	R2.8月	R2.9月	R2.10月	R2.11月	R2.12月	R3.1月	R3.2月	R3.3月	合計
1号炉	65.39	98.64	70.21	65.96	58.47	63.30	72.31	76.14	97.52	19.29	60.00	65.69	812.92
2号炉	61.63	93.54	64.49	61.18	53.54	58.28	59.83	45.78	17.72	54.03	56.83	66.74	693.59
合計	127.02	192.18	134.70	127.14	112.01	121.58	132.14	121.92	115.24	73.32	116.83	132.43	1,506.51

2. 焼焼状況(焼却を行った日における連続測定結果の日平均値を月平均にした数値)

a.燃焼室中の燃焼ガス温度(測定位置:燃焼室出口、管理基準値:800℃以上)													
温度(℃)	R2.4月	R2.5月	R2.6月	R2.7月	R2.8月	R2.9月	R2.10月	R2.11月	R2.12月	R3.1月	R3.2月	R3.3月	年平均
1号炉	935	948	918	899	899	903	909	889	888	918	897	931	911
2号炉	935	939	909	901	917	925	912	909	900	869	896	925	911
b.集じん器流入燃焼ガス温度(測定位置:第2次ガス冷却室出口、管理基準値:200℃以下)													
温度(℃)	R2.4月	R2.5月	R2.6月	R2.7月	R2.8月	R2.9月	R2.10月	R2.11月	R2.12月	R3.1月	R3.2月	R3.3月	年平均
1号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
2号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
c.排ガス中の一酸化炭素濃度(測定位置:集じん器出口、管理基準値:100ppm以下)													
濃度(ppm)	R2.4月	R2.5月	R2.6月	R2.7月	R2.8月	R2.9月	R2.10月	R2.11月	R2.12月	R3.1月	R3.2月	R3.3月	年平均
1号炉	25	27	25	26	26	27	27	27	27	27	26	27	26
2号炉	26	28	27	27	27	27	26	27	26	28	26	27	27

3. ばいじんの除去を行った年月日

設備名称	R2.4月	R2.5月	R2.6月	R2.7月	R2.8月	R2.9月	R2.10月	R2.11月	R2.12月	R3.1月	R3.2月	R3.3月	備考
a.冷却設備	-	-	8	-	-	7	19	-	-	-	-	1,31	1号炉
(燃焼室～ガス冷却塔)	-	-	8	-	-	7	19	24	-	-	-	1,31	2号炉
b.排ガス処理設備	-	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-	1	1号炉
(集じん器)	-	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-	1	2号炉

4. ダイオキシン類の濃度

項目	測定日	結果報告日	測定位置	基準値	測定結果
1号炉排ガス	令和2年10月29日	令和2年12月25日	バグフィルター出口	5ng-TEQ/m ³ N	0.053ng-TEQ/m ³ N
2号炉排ガス	令和2年10月30日	令和2年12月25日	バグフィルター出口	5ng-TEQ/m ³ N	0.19ng-TEQ/m ³ N
焼却灰	令和2年10月30日	令和2年12月25日	焼却灰採取口	3ng-TEQ/g	0.18ng-TEQ/g
飛灰	令和2年10月30日	令和2年12月25日	飛灰採取口	(※)	1.6ng-TEQ/g

(※)飛灰(排ガスのろ過装置により集めた、ばいじん)は、薬剤で固めてから埋立しているため、基準値は適用除外となっています。

5. ばい煙測定結果(測定位置:集じん器出口)

項目	基準値	1号炉測定結果(1回目)	2号炉測定結果(1回目)	1号炉測定結果(2回目)	2号炉測定結果(2回目)
測定日		令和2年6月2日	令和2年6月23日	令和2年12月7日	令和3年1月21日
結果報告日		令和2年6月16日	令和2年7月14日	令和2年12月24日	令和3年2月9日
ばいじん濃度	0.25g/m ³ N以下	0.004g/m ³ N未満	0.004g/m ³ N未満	0.004g/m ³ N未満	0.005g/m ³ N未満
硫黄酸化物濃度	17.5以下(K値)	0.14	0.10	0.12	0.10
	(※)	30ppm	18ppm	18ppm	20ppm
窒素酸化物濃度	250ppm以下	130ppm	82ppm	110ppm	160ppm
塩化水素濃度	430ppm以下	22ppm	22ppm	37ppm	30ppm
全水銀	50μg/m ³ N以下	7.3μg/m ³ N	50μg/m ³ N	4.3μg/m ³ N	5.0μg/m ³ N

(※)1回目の測定日におけるK値17.5に相当する硫黄酸化物濃度は、1号炉が3,600ppm、2号炉が3,200ppmです。

(※)2回目の測定日におけるK値17.5に相当する硫黄酸化物濃度は、1号炉が2,500ppm、2号炉が3,500ppmです。

(※)測定値の有効数字2桁で表示しています(3桁目は切り捨て)。